

プレスリリース

「自然エネ促進法、国会議員アンケートと総選挙候補者アンケートへの協力呼びかけ」について

私たち「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク（GEN）が支援してまいりました「自然エネルギー発電促進法」は、残念ながら先の通常国会に上程されることなく、国会は解散されることになりました。しかし、この先、次期再招集国会に置いて、引き続き、最も重要かつ注目度の高い法案の一つであることには変わりありません。

そこで、解散に先立って、GENは、全国国会議員に対して、「自然エネルギー発電促進法」に対する支持・不支持をアンケートで調査いたしました。時間等の制約のために、全国国会議員750名に対して147名と、比較的低い回答率にとどまりましたが、「反対」を表明した国会議員は、政党を問わず皆無となっています。同法案に対する政治家の高い関心、ひいては広く日本各地の地域からの期待の現れと見て良いでしょう。

今後、残された時間はわずかですが、総選挙に臨む各議員候補が自然エネルギー政策やエネルギー政策そのものにどのような姿勢を持っているか、高い関心を持って注目していきたいと考えます。GENの支援者を始め、「自然エネルギー発電促進法」を応援して下さる方々に対しましては、地元選挙区の各候補者が、同法案に対してどのような姿勢かをお知らせいただければ、順次、GENの情報をアップデートしたいと考えています。情報をいただき次第、私たちのホームページ（<http://www.jca.apc.org/~gen/>）を更新していきますので、全国各地からの情報を期待しています。

アンケート結果の詳細は、私たちのwebサイト（<http://www.jca.apc.org/~gen/>）をご参照ください。

[トップページに戻る](#)